

3月6日の基準価額の下落について

2020年3月9日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますので、お知らせいたします。

※ブル・ベア型投信、ETF（上場投資信託）を除く。

	回次コード	3月6日 下落率 5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比 騰落率
国内株式	3261	日本株発掘ファンド 米ドル型	6,714 円	-361 円	-5.1%
海外株式	2707	通貨選択型ダイワ米国株主還元株 α クワトロプレミアム（毎月分配型）	4,173 円	-280 円	-6.3%
	2708	通貨選択型ダイワ米国株主還元株 α クワトロプレミアム（年2回決算型）	11,778 円	-790 円	-6.3%
	2751	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）	11,042 円	-613 円	-5.3%
	3099	ダイワ・ブラジル株式ファンド	5,264 円	-378 円	-6.7%
	3111	ブラジル株式オープン	11,483 円	-823 円	-6.7%
	3264	通貨選択型アメリカン・エクイティ・ α クワトロ（毎月分配型）	3,004 円	-191 円	-6.0%
	3330	米国インフラ・ビルダー株式ファンド（為替ヘッジなし）	9,341 円	-581 円	-5.9%
	3848	ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイ－Bコース（為替ヘッジなし）	11,735 円	-659 円	-5.3%
	4759	ダイワ・ブラジル株式オープン－リオの風－	5,653 円	-379 円	-6.3%
	5628	通貨選択型ダイワ／ミレーラセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）	5,735 円	-302 円	-5.0%
	5659	ダイワ米国厳選バリュー株ファンド（ダイワSMA専用）	11,239 円	-632 円	-5.3%
	5771	通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイII－予想分配金提示型 豪ドル・コース	8,826 円	-466 円	-5.0%
	5772	通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイII－予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース	7,324 円	-550 円	-7.0%
	5774	通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイII－予想分配金提示型 通貨セレクト・コース	7,748 円	-431 円	-5.3%

※当日の収益分配金（税引前）支払い前の価額を用いて前日比騰落率を算出しています。

■ 市況概況

■ 海外市場

3月5日（現地、以下同様）の海外株式市場は大幅に下落しました。

新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大するなか、米国ではカリフォルニア州で新型コロナウイルスによる初の死者が発生し、前日に非常事態宣言が発表されました。ワシントン州での死者の増加やニューヨーク州での感染拡大も報告され、感染の拡大・長期化による景気悪化懸念が再燃しました。投資家のリスク回避姿勢の強まりで長期金利が過去最低を更新して低下するなか、利ざや縮小への懸念から銀行株が、また、旅行需要の減少に伴う航空旅客収入の大幅な減少の見通しから、航空会社の株価が大きく下落しました。もっとも、前日の株式市場は急騰しており、その反動による下落という側面もあったと考えられます。ブラジルでも新型コロナウイルスの国内感染者が報告されました。前日にブラジル中銀が新型コロナウイルス問題に対応する政策を打つとの声明文を公表したことから利下げ観測が高まっており、レアル安と相まって株価も大幅に下落しました。米ドル円は米国金利の低下を受けた米ドル安の側面とリスク回避姿勢の強まりによる円高の側面とが重なり、105円台まで円高が進みました。

2月下旬以降、世界の株式・債券・為替市場は新型コロナウイルスの動向に非常に神経質な状況が続いています。当面は各国による感染拡大の抑制に向けた取り組みと、その効果を見守る状況が続きそうです。

■ 国内株式市場

3月6日の国内株式市場は大幅に下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大・長期化による景気悪化懸念が再燃して3月5日の海外株式市場が大幅に下落したこと、為替が円高方向に推移したことによって企業業績の先行きに対する懸念が強まったことなどがきっかけとなりました。特に中小型や新興市場の銘柄が大幅に下落しました。

投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率	費用の内容	ご負担いただく費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)
直接的に ご負担 いただく 費用	購入時手数料	0～3.3% (税込)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を購入される場合、 最大33,000円 をご負担いただきます。
	信託財産留保額	0～0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰り入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を換金される場合、 最大5,000円 をご負担いただきます。
信託財産 で間接的に ご負担 いただく 費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 0～1.98% (税込)	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を保有される場合、 最大1日あたり約55円 をご負担いただきます。
	その他の費用・ 手数料		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません）	

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和投資信託が運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。ファンド・オブ・ファンズでは、ファンドが投資対象とする投資信託の運用管理費用等を別途ご負担いただきます。また投資信託によっては、運用実績に応じた報酬や換金手数料をご負担いただく場合があります。

※手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問い合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等	大和証券投資信託委託株式会社
	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会	一般社団法人投資信託協会
	一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指標・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中に個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

Daiwa Asset Management

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000% の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30% 以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 ／ 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会